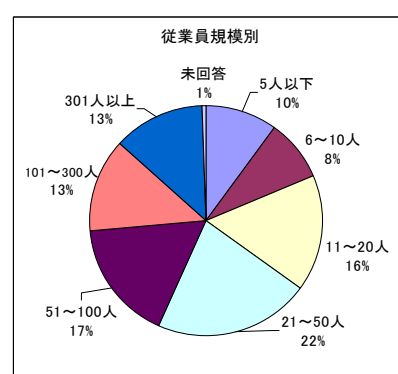
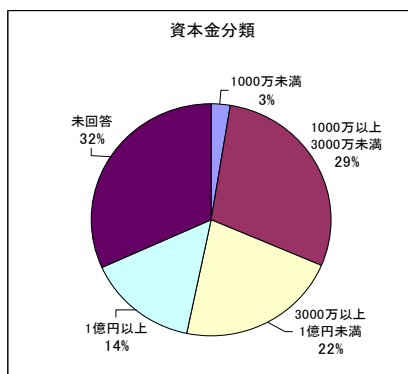
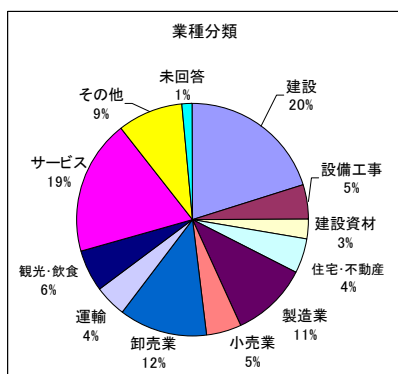


丘珠路線集約化問題に対するアンケート調査 集計結果

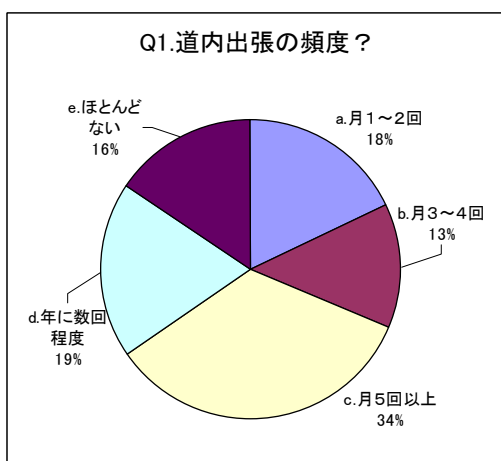
札幌商工会議所
総合企画部

- 実施期間：平成21年6月23日（火）～7月2日（木）
- 対象：当所議員及び部会役員 1501件
- 回収状況：368件（回収率 24.5%）

【回収内訳】



Q1. 貴社全体において、道内出張の頻度はどのくらいありますか？

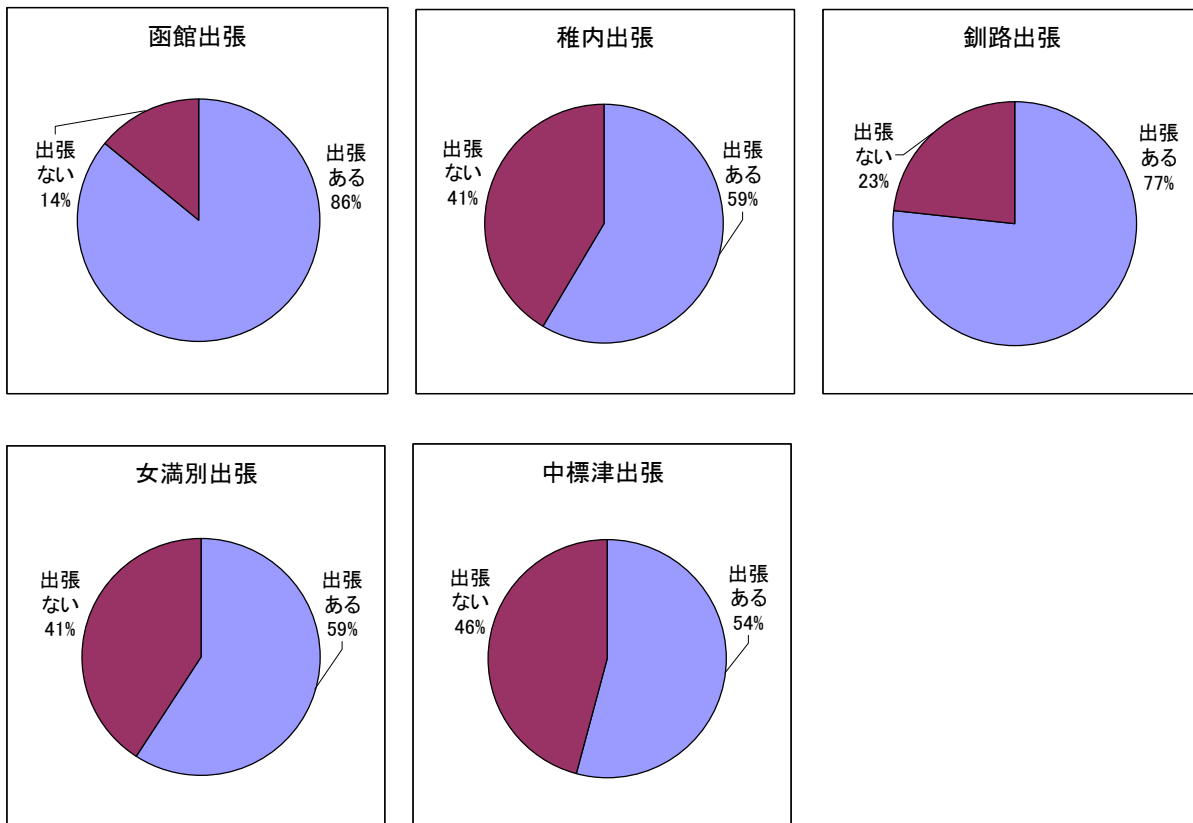


道内出張の頻度については、月5回以上出張しているケースが34%と最も多く、月1～2回（18%）、月3～4回（13%）と続き、これらを合わせると全体の約65%で毎月、道内出張が行われている。

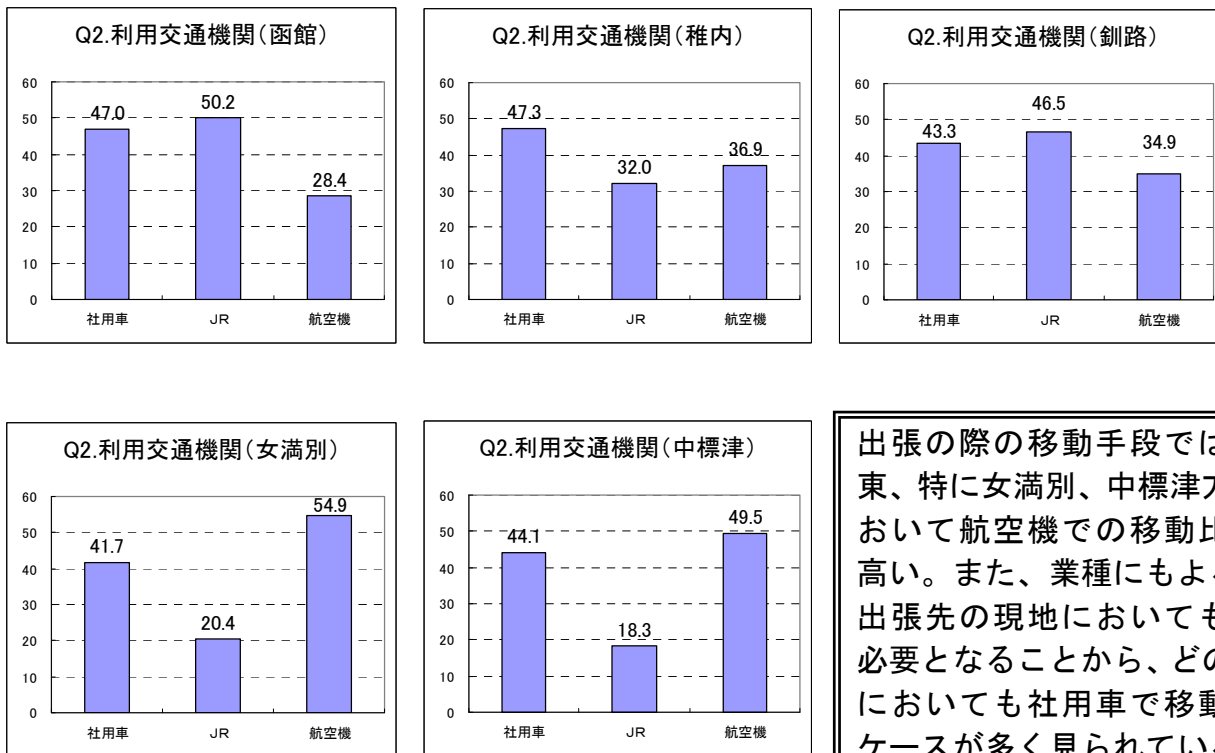
年換算すると、これら65%の企業では、平均45回程度の出張が行われており、出張頻度は高いものと思われる。

Q2. 次の目的地への出張の場合、主に利用する交通機関は何ですか？

Q2-1. 函館、稚内、釧路、女満別、中標津へのお出張動向

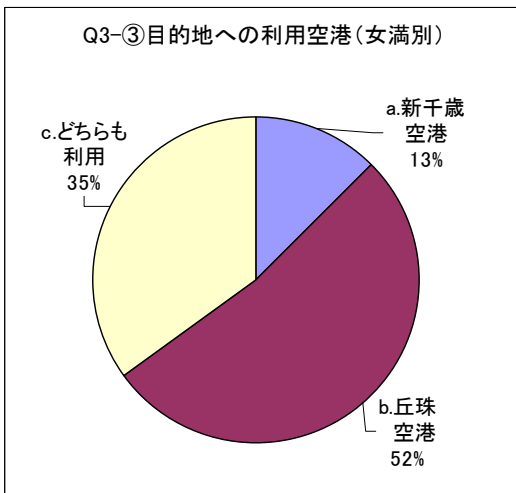
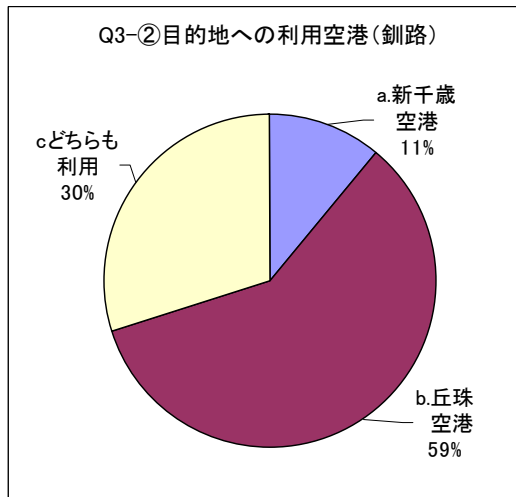
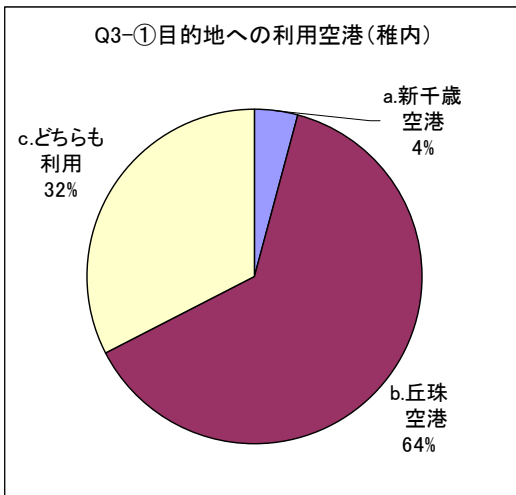


Q2-2. 出張の場合の移動手段



出張の際の移動手段では、道東、特に女満別、中標津方面において航空機での移動比率が高い。また、業種にもよるが、出張先の現地においても車が必要となることから、どの地域においても社用車で移動するケースが多く見られている。

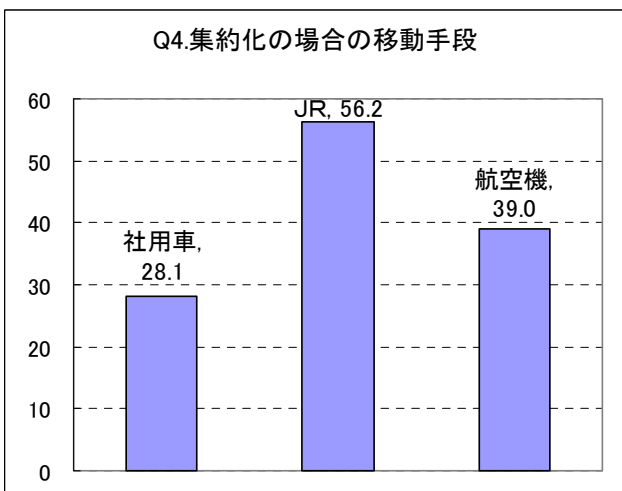
Q3. (Q2 で航空機利用の方のみ) 次の目的地への出張の場合、利用する空港はどちらですか？



出張に航空機を利用する際は、やはり、市内の空港としての利便性から、丘珠空港を利用するケースが圧倒的に多くみられる。稚内で64%、釧路で59%、女満別で52%あるほか、「どちらも利用する」という回答が、全体の3割強あることから、丘珠空港の利用率はさらに高いものと思われる。

また、「どちらも利用する」と回答した中には、出張スケジュールに合わせ、発着時間や到着時間に応じて空港を使い分けているケースが見受けられる。

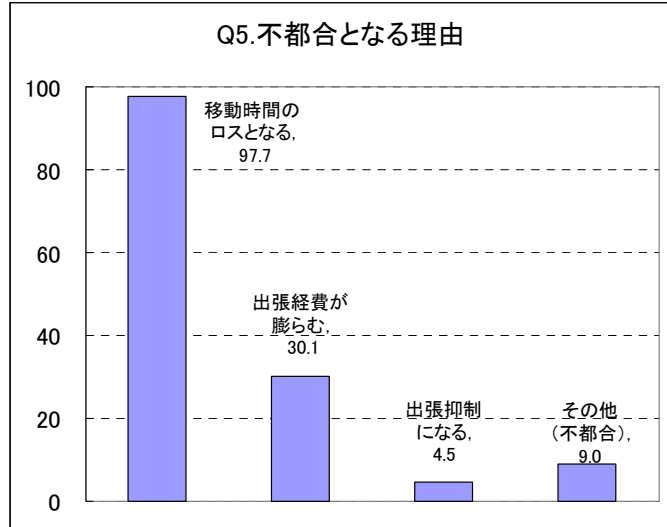
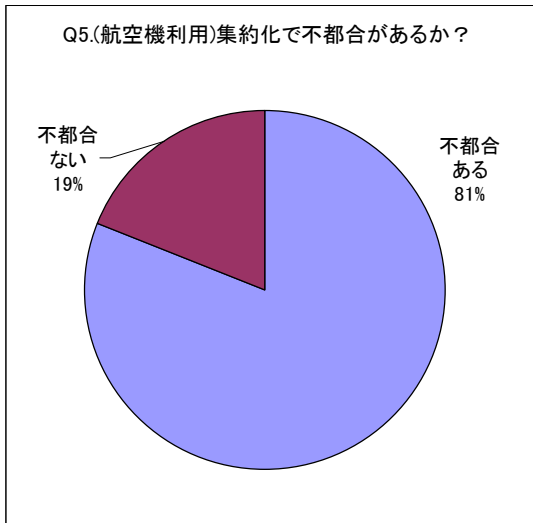
Q4. (Q2 で航空機利用の方のみ) 丘珠空港路線が新千歳へ集約された場合、目的地までの移動手段は、今後、どのように変わりますか？



現在の丘珠空港路線が、新千歳空港に集約化された場合、代替の移動手段として、「JRを利用する」が過半数を超え、新千歳に集約された場合に、引き続き、「航空機を利用する」は約4割弱に止まる結果となった。

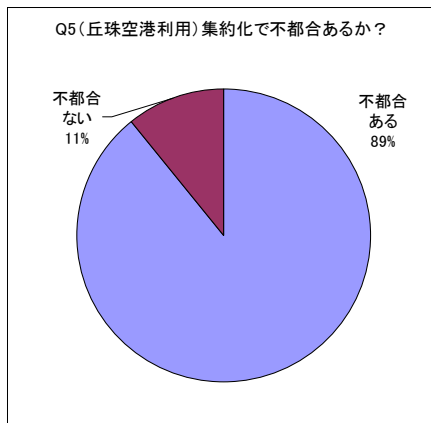
従って、新千歳空港に集約化された場合に、現在の航空機利用者の半数以上はJRに切り替えるものと推測され、航空機の利用需要は低下するものと思われることから、将来的には、便数の減便も予想される。

Q5. (航空機利用の方) 丘珠空港路線の新千歳集約化によって、ビジネス上、不都合になる点
 がありますか？ (複数回答)



航空機を利用される方で、ビジネス上で不都合が生じるかの問いについては、8割以上の方が不都合を感じている。特に移動時間のロスを理由に挙げる方が全体の約98%とほぼ全員が回答しており、ここでも利便性の高さが丘珠空港の魅力の一つになっていることが窺える。
 また、その他の意見の中では、「移動手段の多様化が阻害される」「千歳が基盤となると時間的制限が加わり、移動範囲が狭まる」といった意見が寄せられている。

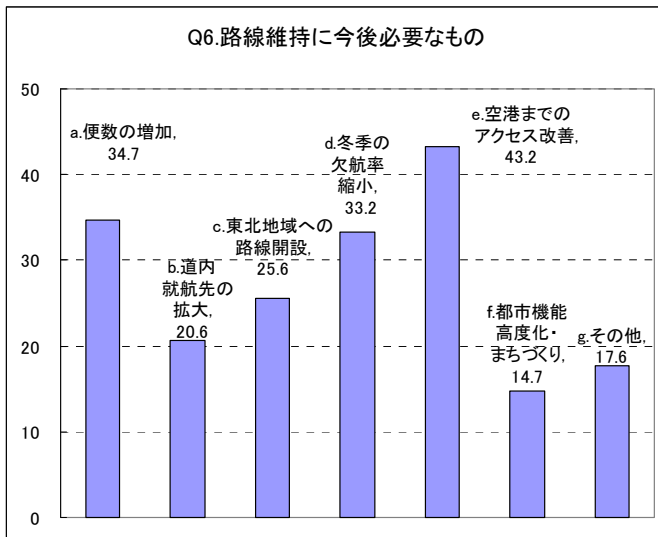
<参 考 (丘珠空港のみ利用者からの回答) >



航空機利用のうち、特に出張の際に常時、丘珠空港を利用する方においては、千歳集約化により、約9割が不都合を感じる結果となった。

- <その他意見の主なもの>
- ・ローカル路線では、千歳は大変不便
 - ・空港までの移動の利便性
 - ・新千歳集約化の場合当社はますます自動車移動となる
 - ・時間・経費のしわ寄せが他業務に影響する
 - ・千歳が基盤となると時間的制限が加わり、移動範囲が狭まる。札幌基盤が適切
 - ・頻度は多くないが、移動手段の選択肢が減るのは困る
 - ・旅行者であり、旅のチャンネルが減ることは客の選択肢がせばまる
 - ・お客様のビジネス上、交通手段の多様化を阻害
 - ・両方をあわせた便数が確保されるか疑問

Q6. 丘珠空港の路線維持のため、今後必要と思われるものは何ですか？ (複数回答)

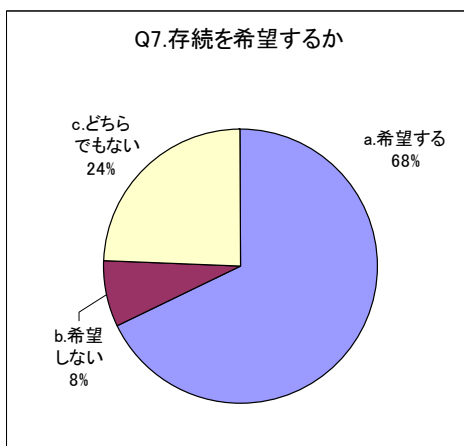


路線の維持に向けて、今後、必要と思われるものとして、「空港までのアクセス改善」「便数の増加」「冬季の欠航率の縮小」などを望む声が多くあげられている。また、東北地域への路線開設や、道内就航先の拡大など、今後の丘珠空港のあり方として、新たな路線開設に期待を寄せている意見も上がっている。

<その他意見の主なもの>

- ・ビジネスではもちろんファミリーにも使用しやすい運賃にしてほしい。
- ・丘珠空港まで地下鉄の延長
- ・ジェット対応可能とする滑走路延長に踏み切る。
- ・東京、関西圏、福岡、全国地方都市、中国、ロシア空路必要
- ・全日空への国策的支援が必要不可欠

Q7. 札幌の交通ネットワーク機能として、丘珠空港路線の存続を希望されますか？



丘珠空港路線の存続については、約7割近くの方が存続を希望している。利便性はもとより、「緊急時やビジネス上欠かせない」という意見のほか、「観光や地域経済の活性化に必要」「札幌の空の交通ネットワーク機能として重要」という意見が聞かれている。また、便数の増加や冬季欠航率、道外路線開設など、今後の利用促進に向けた課題解決を望む声も挙げられている。一方、希望しない理由としては、利用していない、騒音がうるさい、新千歳空港を充実をとといった意見が見られた。

<存続希望の理由>

- ・ビジネスにおける交通ネットワークには移動時間の短縮などでなくてはならない
- ・都市至近の空港としての存在感は貴重と考える
- ・撤退すると地域経済に打撃を受ける
- ・拠点地域へ直接乗り込み可能であれば大変価値があると思う
- ・北海道発展の為、経済活動、社会生活において、札幌の空のネットワーク機能として大事なこと

<存続希望しない理由>

- ・ビジネス用の交通機関として利用していない
- ・ほとんど利用していない。本州からの乗り換えは千歳の方が便利
- ・飛行機の方がやかましい

札幌丘珠空港路線集約化問題に対する緊急アンケート 集計結果

Q1. 道内出張の頻度？

選択肢	件数	構成比
a.月1～2回	65	18.1%
b.月3～4回	47	13.1%
c.月5回以上	124	34.4%
d.年に数回程度	68	18.9%
e.ほとんどない	56	15.6%
有効回答数	360	

Q2. 次の目的地へのお出張の場合、主に利用する交通機関は何ですか？

①函館、稚内、釧路、女満別、中標津へのお出張動向

選択肢	函館		稚内		釧路		女満別		中標津	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a.出張がある	313	86.0%	203	58.7%	275	76.6%	206	59.5%	186	54.4%
b.出張がない	51	14.0%	143	41.3%	84	23.4%	140	40.5%	156	45.6%
有効回答数	364		346		359		346		342	

②出張の場合の主な利用交通機関

選択肢	函館		稚内		釧路		女満別		中標津	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a.社用車	147	47.0%	96	47.3%	119	43.3%	86	41.7%	82	44.1%
b. J R	157	50.2%	65	32.0%	128	46.5%	42	20.4%	34	18.3%
c.航空機	89	28.4%	75	36.9%	96	34.9%	113	54.9%	92	49.5%
有効回答数	313		203		275		206		186	

Q3. (Q2で航空機利用の方のみ) 次の目的地へのお出張の場合、利用する空港はどちらですか？

選択肢	稚内		釧路		女満別	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a.新千歳空港	3	4.1%	10	11.1%	13	12.6%
b.丘珠空港	47	63.5%	53	58.9%	54	52.4%
c.どちらも利用	24	32.4%	27	30.0%	36	35.0%
有効回答数	74		90		103	

Q4. (Q2で航空機利用の方のみ) 千歳集約化の場合、目的地までの移動手段は今後、どのように変わりますか？

選択肢	件数	構成比
a.社用車	41	28.1%
b. J R	82	56.2%
c.航空機	57	39.0%
有効回答数	146	

Q5. (Q2 で航空機利用の方のみ) 丘珠空港路線の新千歳集約化によって、ビジネス上、不都合になる点がありますか？

①集約化により不都合はありますか？

選択肢	航空機利用者(全件)		丘珠空港利用者	
	件数	構成比	件数	構成比
a.不都合がある	133	81.1%	74	89.2%
b.不都合はない	31	18.9%	9	10.8%
有効回答数	164		83	

②不都合となるのはどのような点ですか？

選択肢	航空機利用者(全件)		丘珠空港利用者	
	件数	構成比	件数	構成比
a.移動時間のロスとなる	130	97.7%	72	97.3%
b.出張経費が膨らむ	40	30.1%	26	35.1%
c.出張抑制に繋がる	6	4.5%	5	6.8%
d.その他	12	9.0%	7	9.5%
有効回答数	133		74	

Q6. 丘珠空港路線維持のため、今後必要と思われるものは何ですか？

選択肢	件数	構成比
a.便数の増加	118	34.7%
b.道内就航先の拡大	70	20.6%
c.東北地域への路線開設	87	25.6%
d.冬季の欠航率縮小	113	33.2%
e.丘珠空港までのアクセス改善	147	43.2%
f.都市機能の高度化・街づくりの推進	50	14.7%
g.その他	60	17.6%
有効回答数	340	

Q7. 札幌の交通ネットワーク機能として、丘珠空港路線の存続を希望されますか？

選択肢	件数	構成比
a.希望する	246	67.8%
b.希望しない	28	7.7%
c.どちらでもない	89	24.5%
有効回答数	363	